

平成25年白老町議会建設厚生常任委員会協議会会議録

平成25年 3月25日（月曜日）

開 会 午後 2時00分

閉 会 午後 2時32分

○会議に付した事件

1. 第5期介護保険事業計画（施設整備計画）の進捗状況について
-

○出席委員（7名）

委員長 西田 祐子 君	副委員長 広地 紀彰 君
委員 氏家 裕治 君	委員 大淵 紀夫 君
委員 松田 謙吾 君	委員 吉谷 一孝 君
委員 及川 保 君	

○欠席委員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

生活福祉部長	須田 健一 君
健康福祉課長	西 幹雄 君
健康福祉課主幹	田尻 康子 君

○職務のため出席した事務局職員

参 事	熊倉 博幸 君
書 記	小山内 恵 君

◎開会の宣告

○委員長（西田祐子君） ただいまより建設厚生常任委員会協議会を開会いたします。

（午後 2時00分）

○委員長（西田祐子君） 本日の協議事項は、第5期介護保険事業計画（施設整備計画）の進捗状況についてです。生活福祉部健康福祉課のほうからご報告いただきます。

須田生活福祉部長。

○生活福祉部長（須田健一君） それでは、第5期の白老町介護保険事業計画の施設整備の予定事業者の選定を進めておりましたが、その選定作業が終了いたしましたので、議会終了後のお疲れの中大変申しわけございませんが、時間を取っていただきましてありがとうございます。今回の第5期の事業計画の整備に基づきまして26年度開設予定の認知症対応型グループホーム、定員18人の2ユニットと特定施設介護つき有料老人ホーム60人定員の選定作業が終了いたしましたので、その結果をこれから担当のほうからご報告をいたしたいと思っております。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） それでは、私のほうから予定事業者選定の結果についてご説明申し上げます。今回の選定に当たりましては、公募説明会を開催し、約1カ月間の応募期間を設け募集をいたしました。応募者の選定に当たりましては、白老町介護施設サービス事業所設置委員会において書類審査と事業者に対してプレゼンテーション、ヒアリングなどの実施、また事業者の主な施設の訪問見学等により選定いたしました。

1番目、認知症対応型グループホームの選定結果でございます。まず応募期間でございますけれども、平成24年9月14日から10月15日までです。応募事業者件数は3事業者ございました。選定日につきましては平成24年11月20日でございます。選定事業者につきましては、法人名、医療法人社団玄洋会、所在地、苫小牧市字錦岡234番地、代表者、理事長佐藤裕です。そのほかの2事業者につきましては、法人名、特定非営利活動法人介護ホームどんぐりの家、所在地、白老町字萩野310-112。法人名、社会福祉法人恵和園、所在地、白老町字白老762-25となっております。

続きまして2番目、特定施設介護つき有料老人ホームの結果でございます。まず応募受付期間でございますけれども、平成25年1月11日から31日まで。応募事業者数は2事業者でございます。選定日は平成25年3月4日で、選定事業者は法人名、医療法人社団玄洋会でございます。もう一方の応募事業者でございますけれども、法人名、日総ふれあいケアサービス。所在地、札幌市東区東苗穂3条3丁目1番31号となっております。

次の完成イメージ図を見ていただければと思いますけれども、今回は介護つき有料老人ホーム60床、認知症グループホーム18床ということになってございます。イメージとしてはそういうイメージでございますけれども、次のページをお開きください。場所につきましては、白老郡白老町東町2丁目45の17から40番までで、旧久田医院跡地になります。敷地面積でござ

いますけれども、全部で5,070.48平米でございます。建物の延べ面積でございますけれども、4,040.1平米でございます。建物につきましては、5階建てとなっております。1階が受付等々です。2階につきましては認知症グループホーム、3階、4階、5階については特定施設となっております。それから、次のページ1番後ろを見ていただければと思いますけれども、場所については先ほど言いましたように久田医院の跡地からヴィラスピカの正面までの交番からそちらまでの約5,000平米くらいの土地になります。建物でございますけれども、申請建物の左側が旧国道側になります。そして、建物は5階建てで、後ろのほうに以前からありました庭園をそのまま再現してそれぞれ正面と裏側に駐車場ということになってございます。

以上簡単でございますけれども、施設整備の結果についてご説明申し上げました。

○委員長（西田祐子君） ご苦労さまです。説明がありましたけれども、聞いておくべきこと、ここをもう少し詳しくというところございますでしょうか。

大淵委員。

○委員（大淵紀夫君） 大淵です。選定日が11月20日と3月4日というふうになっておりますけれども、これは同じ業者がやられるというふうになっているのですけれども、同じ業者がやられるという理由が何かありますか。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） 結果は同一事業者が選定されたわけでございますけれども、最初のほうの認知症グループホームにつきましては3事業者が出てきまして、それぞれ先ほど言いましたように書類審査、プレゼン、ヒアリングを実施しまして、そして最終的に5人の民間の審査委員を入れた中で選定させていただきました。

2つ目のほうにつきましても、また同様な形をもちまして応募、それから事業選定した結果が同一事業者になったという形でございます。

○委員長（西田祐子君） 大淵委員。

○委員（大淵紀夫君） 大淵です。同一事業者になったということなのですが、この図を見ましてもこれは明らかに2つを並行して建てるというふうになっているわけですが、3月4日に決めてこういう形で出てきているのですけれども、地元でやりたいという人もいた状況の中で、やはりそういうことも含めて選定をすべきではないかと私は思うのです。これを見ましたら明らかに複合施設ということでそういう形になっていますよね。なぜそういうふうになるのかというあたりをきちんと選定理由を明らかにしてください。

○委員長（西田祐子君） 須田生活福祉部長。

○生活福祉部長（須田健一君） 今大淵議員のお話なのですけれども、グループホームと特定施設60床、そもそも別物という形の選定を行ったと。ただ玄洋会さんのほうの考え方としては、グループホームも特定施設もどちらも選ばれなかったということであれば、町内でまず事業展開をするということはないのかもしれませんが。ただ玄洋会さんのほうとしてはこの5階建ての中で、特定施設の60床が選定されない場合については高齢者住宅で実施をしていきたいという考え方を持っておられたみたいですね。そういった中で玄洋会さんの提案としては、こういう建

物のイメージでやりたいというお話がきていたということでございます。ただ選定につきましてはそれぞれ別物として適切な事業者なのかどうかということ判断して、この5階建て複合施設だということでの選定をしたということでは全くありませんので、それぞれの施設としてどこの事業者が適切なのかということ選定したということでございます。

○委員長（西田祐子君） 大淵委員。

○委員（大淵紀夫君） 大淵です。ですから基準、選定理由をもう少し資料等々でなぜここに両方とも決まったのかということ明らかにできるような資料を出してほしいという意味なのです。そうでないと、やはり同じ業者がこういう形でやるというのは、私は町としては余りいい形ではないなどはっきり言いますとっております。ですからなぜここが選ばれたのかということきちん町民の皆様に明らかにできるように選定理由を含めて全部資料を出して、そしてなぜここが二つともこういうふうに選ばれたのかと。実際に白老の地元の業者さんが選定に加わっているわけですから、そういう配慮が全くなかったのかどうかということを含めてお尋ねをしたいのです。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） 今大淵議員の言われた詳しい資料につきましては、後ほど提出させていただきたいと思っております。

選定理由についてでございますけれども、まず認知症グループホームからです。当該事業所の実績や事業運営の基本的姿勢、利用者への対応、危機管理体制が他の事業者より優れているほかに、施設訪問における職員の対応や資質向上に対する研修プログラムの実践により、認知症をお持ちの方が健やかに過ごし、精神面の安定が確保され安心して暮らせる施設があるという形の中で、それぞれ1事業所110点の合計点で選定してございます。その点数の結果、最高点を取ったのが玄洋会さんだという形でございます。それで、今の点数のほうでございますけれども、総合点550点中玄洋会さんが496点です。それから、どんぐりの家が451点、社会福祉法人恵和園が421点ということで、総合点で最優秀のところを選定された次第でございます。

続きまして、2番目でございますけれども、介護つき有料老人ホームでございますけれども、この選定理由については、当該事業者は経験や実績があること。また、事業所運営の基本的な考え方、職員雇用の確保、職員研修体制、危機管理体制が優れているほかに建設予定地の立地条件を生かした入居者に対する特色あるサービスの提供により、ついの住みかとして安心して暮らせる施設であるということ選定されまして、点数でございますけれども、玄洋会さんが433点、日総さんが357点ということで、こちらも玄洋会さんのほうが選定されております。

○委員長（西田祐子君） 暫時休憩いたします。

休憩 午後 2時15分

再開 午後 2時17分

○委員長（西田祐子君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

今評価採点集計結果をいただきましたけれども、その詳細については後ほど資料いただくと

いうことにさせていただきます。その件につきましては後ほど資料いただいてからということで、ほかにご質問ある方いらっしゃいませんか。

氏家委員。

○委員（氏家裕治君） 氏家です。これから評価点の詳細がくるのですが、それは別として、例えば町内の業者さんが認知症対応型グループホームの選定の中に入っていたということですね。どんぐりさんですとか社会福祉法人恵和園さんの2業者については、今自分たちの施設がある場所、どんぐりさんなら萩野、恵和園さんなら森野へ行く途中ですね。その場所で今回この2ユニットを開設しようとしていたのか。玄洋会さんはもともとこの場所ということで多分計画されていたのでしょうか。ほかの2事業者さんについてはどうなのでしょう。今ある施設を活用して増築ですとか、また場所的にはどうだったのでしょうか。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） 氏家委員から質問された建設予定地でございますけれども、どんぐりさんについては大町の河庄さんの横の広場でございます。恵和園さんにつきましては自衛隊の官舎がございますけれども、自衛隊の官舎の横の土地でございます。

今回の予定地は白老地区にということの中で選定させていただいております。というのは、萩野にも今27床ございまして、それから竹浦、虎杖浜地区にはいたどりというこれも2ユニット18床ございます。白老は人口が多い割には川沿いにあるほのぼのさんしかないものですから、やはり人口が多い白老地区に今回限定させていただいて、予定地を取らせていただきました。

○委員長（西田祐子君） 済みません。先ほど場所のことを言いましたけれども、もう少し正確にきちんと説明してください。

西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） どんぐりの家は、場所的には河庄さんの横ですけれども、所在地としては白老町大町3丁目140番地の空き地です。旧田辺歯科医院の跡地でございます。

それから、恵和園さんのほうでございますけれども、緑丘2丁目ということで、先ほど言いましたように自衛隊官舎の室蘭寄りの空き地でございます。

○委員長（西田祐子君） 氏家委員。

○委員（氏家裕治君） 氏家です。各2業者さんもこういった完成イメージ図関係は多分整えて来られたのかもしれませんが、もともと玄洋会さんはこういった複合施設でという形の中で、当初はもしそれができないのであれば高齢者住宅といいますかそういった形のものを目指したのかもしれませんが、ほかの2事業者さんについては、例えば建物の階数であれば平屋でそういう形でやろうとしていたのか。なぜそれを聞くのかといいますと、この選定に当たって高齢者施設が今後の例えば十勝沖の地震や何かで想定される津波の影響ですとか、そういった配慮までされていたのかどうかということも含めて選定委員会の中では複合施設であればそういった対応もきくだろうと。例えば5階建ての中で考えればです。そういうことも選定委員会の中では考えられて、今回こういった結論を出したのかどうかということも知っておければと思ったのですけれども。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） まず今のご質問でございますけれども、どんぐりさんの予定されていたのは2階建てでございます。それから、恵和園さんのほうは1階建てという形で計画されていまして。今回津波も含めてということも選定されているのかということでございますけれども、場所につきましてはそれぞれ大町、東町、緑丘という形で予定されてございましたけれども、今回津波についてそこも選定されたということではございません。あくまでも認知症グループホーム2ユニット18床がそれぞれの施設でこういう形が望ましいという中で建物がセッティングされてございますので、それに基づいて選定された委員さんの中ではこの建物の場所も含めて、要するに施設の設置基準、それから先ほど言いました看護師等の配置ですとか危機管理、そういうトータルの中で点数をつけさせていただいてございますので、そのトータルの結果が点数にあらわれたという考えでございます。

○委員長（西田祐子君） 大淵委員。

○委員（大淵紀夫君） 選定委員のメンバーを教えてください。

○委員長（西田祐子君） 田尻健康福祉課主幹。

○健康福祉課主幹（田尻康子君） 選定委員のメンバーでございますけれども、5名の委員構成になっております。民間の方として3名で、1人は末永永恵委員長です。訪問看護ステーションの所長としまして猪羽さんです。それから金融機関の代表者として北海道銀行白老支店長湯野さんです。それから、町側としまして、部長職としまして岩城総務民生部長、担当部署の代表として須田部長となっております。その5名で審査していただいた経緯でございます。

○委員長（西田祐子君） 広地副委員長。

○副委員長（広地紀彰君） 大体同僚委員の方の質問で理解できたのですが、グループホームのほうが最初に決まっていますよね。複合施設なので当然最初にグループホームの計画が示されていますよね。最初から複合型でどんと出たわけではないですよね。違う形でイメージが上がってきていたのですか。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） 最初はグループホーム2ユニット18床の中ではまだそういう5階建てのイメージではございません。あくまでも選定されるかどうかという段階では、その場所でやりたいということでもございましたけれども、認知症グループホームが選定されない場合は次のやつをまだ展開されるかどうかということについてはこちらも聞いてございませんでしたので、当初は何階建てということよりも2ユニット18床という形の中で計画されてございました。その後選定がありまして、玄洋会さんが選定されましたので、その後の特定施設についてはこのような形で計画されてきたということになっております。

○委員長（西田祐子君） 広地副委員長。

○副委員長（広地紀彰君） ということは、まず単独のグループホームとしての計画が示されて、それに対しての選定がなされたのが第1段階。その後特定施設のほうの計画が示されてどうか、おそらくこの2の段階においては複合型になって示されたという形になりますよね。

複合型になってそれを審議したという、そういう理解でよろしいでしょうか。

○委員長（西田祐子君） 西健康福祉課長。

○健康福祉課長（西 幹雄君） そのとおりでございます。

○委員長（西田祐子君） 大渕委員。

○委員（大渕紀夫君） 大渕です。先ほど特定施設介護つき有料老人ホームがもし玄洋会さんができない場合は、高齢者の違うものをするというように聞こえたのですけれども、それをやるということになれば、もちろんそれは建てるのは自由ですからいいのです。そうすると、以前に陳情出ましたよね。それからいきますと膨大にオーバーしてしまうという状況になりますよね。そういうことは考慮されましたか。

○委員長（西田祐子君） 須田生活福祉部長。

○生活福祉部長（須田健一君） その点については選定の中身としては特に議論はしてございません。純粋に特定施設としてどうなのか、グループホームとしてどうなのかということで利用者のことを中心とした議論の中で評価項目に従って実際に各委員さんたちが評定していったということでございます。したがって、大渕議員がおっしゃったところについては特に争点として議論はしてございません。

○委員長（西田祐子君） 大渕委員。

○委員（大渕紀夫君） 大渕です。それはそれで理解しました。となりますと、例えば玄洋会さんが特定有料老人ホームができなかったとしたならば、白老町の高齢者の施設というのは膨大な量になりまして、当然前回の陳情が正しかったと。建てるのは自由で建てられるわけですから。そうなりますよね。我々当初陳情の審査をしたときは当然ああいう形の中でやるというのは、私は当たり前だと思っていました。ただ、今のお話を聞きますと、逆に言えばもし玄洋会さんにこれが当たらなければ白老では大変なことになるわけです。現実的に今ある部分から相当はみ出してできるということになりますよね。本当にそういうことを考えないでやられたのかどうかというのが、私はどうもそういうところがきちんとしていないと、前回陳情審査したときはそういう形で私は正しかったと思うのですけれども、今お話を聞いたら玄洋会さんは何も当たらなかつたらやるのですということになりましたら、初めから5階建てでやるのですということになっていたら、一体どのようなことになるのかなと思わざるを得ないのです。もちろん介護つきではないですから。早い話が老人のアパートですから建てるのは自由ですから、介護がついていないのですからそれは何も影響はないですと町が思っているのですしたら別にごうということはありません。

○委員長（西田祐子君） 須田生活福祉部長。

○生活福祉部長（須田健一君） 今の大渕委員のところの議論なのですが、そこは当然町としても情報をつかんだ時点で危惧はしてございました。ただそこを議論しても、選定業者が本当に適切に選択できるのかというところがありますので、そういう面ではそこを争点として議論しなかったということでございます。

○委員長（西田祐子君） ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎閉会の宣告

○委員長（西田祐子君） それでは、以上をもちまして第5期介護保険事業計画（施設整備計画）の進捗状況についての建設厚生常任委員会協議会を閉会いたします。

（午後 2時32分）